

カナレットと ヴェネツィアの輝き

Canaletto and the Splendour of Venice



景観画
日本初!! ヴェドゥータの巨匠
カナレットの大規模展
モネ、ホイットスラーも描いた水の都 京都へー

カナレット《カナル・グランデのレガッタ》1730-1739年頃 ボーズ美術館、ダラム The Bowes Museum, Barnard Castle, Co. Durham, England

2025.2.15 sat — 4.13 sun

休館日=月曜日(ただし2月24日は開館)、2月25日(火)

開室時間=10:00~18:00(毎週金曜日は19:30まで)

※入場はそれぞれ閉室の30分前まで

記載内容に変更が生じる場合があります。最新の情報は博物館公式サイトをご覧ください。

主催=京都府、京都文化博物館、毎日新聞社、MBSテレビ、スコットランド国立美術館

後援=駐日イタリア大使館、ブリティッシュ・カウンシル、(公社)京都府観光連盟、

(公社)京都市観光協会、KBS京都、エフエム京都

協賛=DNP大日本印刷、大和ハウス工業

特別協力=イタリア文化会館-大阪

協力=日本航空、日本貨物航空、

箱根ガラスの森美術館、ITAエアウェイズ



本展は、政府による
美術品補償制度の
適用を受けています。



京都文化博物館

〒604-8183 京都市中京区三条高倉

TEL.075-222-0888 www.bunpaku.or.jp

ヴェネツィアを訪れたイギリスの貴族たちが旅の記念にと争うように買い求めたのが、18世紀を生きた画家・カナレット(1697-1768)のヴェドゥータ(景観画)です。輝く水面に整然とした建築物、祝祭的な雰囲気など、ヴェネツィアに対する理想的なイメージは、雄大さと緻密さを併せ持つカナレットのヴェドゥータを通して定着していきました。本展は、ヴェドゥータの巨匠・カナレットの全貌を紹介する、日本初の展覧会です。カナレットが描く壮麗なヴェネツィアの景観を通して、ヴェドゥータというジャンルの成立過程をたどるとともに、カナレットとは異なる眼差してヴェネツィアを捉えた19世紀の画家たちの作品もあわせてご紹介します。

ヴェドゥータ(景観画)とは…都市の景観や古代の遺跡などを精密な透視図法に基づいて描き出した、風景画の一ジャンルです。グランド・ツアーの旅行者の間で人気を博し、18世紀のヴェネツィアやローマで発展しました。

ヴェネツィアの祝祭、輝く水面



カナレット《昇天祭、モロー河岸に戻るブチントーロ》1738-1742年頃 レスター伯爵およびホウカム・エステート管理委員会、ノーフォーク The Earl of Leicester and the Trustees of the Holkham Estate

次世代へカナレットの甥



ベルナルド・ベロット《ルッカ、サン・マルティーンノ広場》1742-1746年
ヨーク・ミュージアム・トラスト(ヨーク美術館)
York Museums Trust (York Art Gallery). Presented by F.D.Lycett Green through The Art Fund, 1955.

わかります? 視点のマジック



カナレット《モロー河岸、聖テオドルスの柱を右に西を望む》1738年頃 スフォルツァ城絵画館、ミラノ
Pinacoteca del Castello Sforzesco - © Comune di Milano/foto Daniele De Lontì 2024

降り注ぐ光の粒



カナレット《昇天祭、モロー河岸のブチントーロ》1760年 ダリッジ美術館、ロンドン
Dulwich Picture Gallery, London

モネがみたヴェネツィアの光



クロード・モネ《バラツツォ・ダーリオ、ヴェネツィア》1908年
ウェールズ国立美術館、カーディフ © Amgueddfa Cymru - Museum Wales

ロンドンとヴェネツィア!? ありえない風景



ウィリアム・マーロー《カブリッチョ:セント・ポール大聖堂とヴェネツィアの運河》1795年頃? テート Photo: Tate

■ 関連イベント *参加費:①③無料、②有料 *参加にはいずれも本展入場券[半券可]が必要、*①②の申込みは先着順、定員に達し次第受付終了。

① 講演会「ヴェネツィアの都市空間とその描き方の変遷」要申込

講師:陣内秀信氏(法政大学名誉教授)
日時:2月15日(土) 10:30~12:00
*2月15日は保育ルーム設置予定。詳細は博物館公式サイトでご案内します。

② ワークショップ「カメラ・オブスキュラをつくろう」要申込

講師:植田憲司氏(京都経済短期大学専任講師)
日時:3月22日(土) 14:00~16:00

③ 関連映画上映 申込不要

『MOLECOLE』(2020年/イタリア/監督:アンドレア・セグレ/71分)*日本語字幕あり
コロナ禍、人の消えたヴェネツィアの街を舞台としたドキュメンタリー映画を上映します。
日時:3月15日(土)13:30~15:00
*上映後にイタリア文化会館-大阪館長 アンドレア・ラオス氏のアフタートーク(15分程度)があります。

■ ギャラリートーク *参加無料(ただし、当日の入場者に限る)
2月21日(金)、3月7日(金) 各日14:00~(30分程度)



申込・イベント詳細はこちら▶

■ チケット

入場料金(税込)	一般	大高生	中小生
当日券	1,800円	1,200円	600円
前売/団体(20名以上)	1,600円	1,000円	400円

*未就学児は無料(ただし、要保護者同伴)。 *学生料金で入場の際は学生証をご提示ください。
*障がい者手帳などをご提示の方と付き添い1名までは無料。 *上記料金で2階総合展示室(2月15日~3月19日は休室)と3階フィルムシアターもご覧いただけます。ただし、催事により別途料金が必要な場合があります。 *前売券は2024年12月14日(土)~2025年2月14日(金)販売(会期中は当日券のみの販売)。

【お得な先行ペア割チケット】 3,000円(税込/一般のみ) ※1枚ずつでも使用可
販売場所:公式オンラインチケット(博物館公式サイト)、ローンチケット、イープラス、セブンチケット
販売期間:2024年12月14日~2025年2月14日

春休み🌸子ども無料ウィーク 3月22日(土)~30日(日)
上記期間中、小中高生の方は本展を無料でご覧いただけます。

《主なチケット販売場所》

京都文化博物館、公式オンラインチケット(博物館公式サイト)、ローンチケット(Lコード:56264)、チケットぴあ(Pコード:687-116)、イープラス、セブンチケット(セブンコード:108-258)、CNプレイガイド、アソビュー!、楽天チケット、近鉄駅営業所ほか。

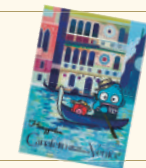
■ 音声ガイド 浪川大輔さん(声優、ナレーター、俳優)

浪川さんが、ときにグランドツアーでヴェネツィアを訪れた当時の人物に扮して、カナレット作品の見どころやヴェネツィアの街の魅力を生き生きとご案内します。18世紀イタリアの音楽と共に楽しみ下さい。

●プロフィール
東京都出身。幼少期から子役として活動し、アニメへの出演や洋画の吹替などで活躍。主な出演作は、「ルパン三世シリーズ」石川五右衛門役、「ONE PIECE」ユースタス・キッド役など。歌手としても単独ライブを行うなど、活動の幅を広げている。
貸出料金:650円(税込) *アプリ配信はありません

\\オリジナルグッズを多数ご用意/

株式会社サンリオのキャラクター・ハンギョンドンや、コンテナくん、STUDY優作さんとのコラボアイテムも!!



©2024 SANRIO CO., LTD. APPROVAL NO. L650079



■ 交通案内

- 地下鉄「烏丸御池駅」下車、5番出口から三条通を東へ徒歩約3分
- 阪急「烏丸駅」下車、16番出口から高倉通を北へ徒歩約7分
- 京阪「三条駅」下車、6番出口から三条通を西へ約15分
- 市バス「堺町御池」下車、徒歩約2分

THE MUSEUM OF KYOTO 京都文化博物館
〒604-8183 京都市中京区三条高倉
TEL.075-222-0888 www.bunpaku.or.jp